

渋谷のカフェ 道医療大に出店

【当別】北海道医療大(町内金沢)に8日、道内初出店となる「ダブルトルカフェ」のフランチャイズ店「北海道医療大学店」がオープンする。芸術的な「ラテアート」で若者に人気の店で、障害者の就労支援施設を運営する社会福祉法人「ゆうゆう」(当別)が運営し、知的障害者3人が接客を担当する。誰でも利用できる。(上野香織)

社会福祉法人ゆうゆう運営

道医療大は昨年完成した開。「ゆうゆう」は、本格中央講義棟10階ラウンジに的なカフェ運営を学べ、集学内初のカフェを開設し、客も期待できるとして、カフェを運営する「エス・エフ」と、卒業生が設立し町内ス・アンド・ダブルユー」で飲食店も経営している「ゆうゆう」に依頼した。(東京)とフランチャイズダブルトルカフェは東契約を結んだ。フランチャイズ店などで障害者が働くのは

北海道医療大に8日オープンする道内初の「ダブルトルカフェ」の店舗



エ(チョコレート職人)野口和男さんが監修した「なめらかチョコレートプリン」など道内限定商品も販売する。道医療大店担当の「ゆうゆう」の山下あゆみさん(30)は「障害があってもできることはたくさんある。生き生きと働く姿を見てほしい」と話している。

初めてという同社の齊藤正二郎社長(46)は「当別を皮平方。カフェラテやティー、障害者の働く場をエスプレッソラテなどのほか、東京のシヨコレティ

8日午後0時半からの開店記念イベントでは、野口さんによるチョコレート制作や渋谷店スタッフによるラテアート実演、コーヒーやクッキーのプレゼントもある。通常販売は午後2時半から。9日以降は平日午前10時～午後4時。問い合わせは同店☎23・1211内線3898へ。

フランチャイズ式 障害者が接客